

申
3
号

2021年度賃金引き上げ等に関する申し入れ 第1回団体交渉を行う!! (その2)

組合 雇用の確保について 会社



●今後の事業展開のために、雇用の維持を最優先に考えるべきである。

●既に雇用している社員を解雇することは、現時点では考えていない。

コストダウンと増収の取り組み

●今まで外部委託していた職場やトイレ掃除を自分たちで行いコストダウンを行ってきた。
●タッチでGO 新幹線など販売促進を行ってきた。

●増収は、JR 東日本の黒字化に必要である。1人ひとりが取り組むことで実現する。
●1人ひとりの社員に感謝申し上げる。

コロナ禍での努力と異常時対応における努力

●PCR 検査を会社負担で実施すべき。
●集合研修の中止・延期の判断基準はあるのか？
●罹患が出た場合には速やかに周知すること。
●福島県沖地震の影響で東北・山形・秋田新幹線は、臨時ダイヤで運行している。お客さまに伝わってなく不満の声が出ている。eチケットやトクだ値などの割引きっぷで購入した方の対応に苦慮している。

●PCR 検査の会社負担は考えていない。
●研修は、緊急事態宣言下では行わないが、対象人数を踏まえ、一部実施しているものはある。
●プライバシーの関係から、むやみやたらに知らせるものではない。
●災害は切っても切り離せない。異常時対応が苦労を伴うことは承知している。社員の努力も引き続きお願いしたい。

各種施策における努力と日々の業務における能力向上

●駅遠隔操作システムでは、被制御駅の係員対応依頼の連絡が1日に50件を超えることがある。
●異動した駅においても、主勤務地外勤務を行い苦労しながらも能力向上にむけて努力してきた。
●勉強会の時間制限や延期等もあり、内容がタブレットに配信されるが自らの時間で勉強し業務知識を身に付けている。
●日々の業務における能力向上・自己啓発を行い、労働力の価値向上を行ってきた。

●遠隔操作は効率的な運営に必要である。厳しい状況の中で生き残っていくためにやるので、社員の努力も必要になる。
●主勤務地外勤務は、何駅以上の勤務は駄目という制限を設けるつもりはない。
●能力向上は業務品質を上げるためにも必要なこと。自己啓発を含めて取り組んでいただくことはありがたい。

社員の定着と新規採用者の確保に向けて

●若返りが進む会社にとって社員の定着は重要だ。
●技術継承を行い安全第一で安心した輸送を提供することは重要である。
●2021年4月入社社員から基本給5000円の引き上げと移行措置について明らかにすること。

●離職率の話ではなく、やりがいをもって長く活躍させるという意味では共通認識を確認。
●技術継承・安全第一は、共通認識で一致。
●移行措置については、賃金引き上げの回答と同じタイミングで行う。

満額回答に向けて職場での努力と苦労を強く訴える!!